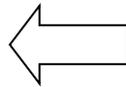


新型コロナウイルスワクチン接種関連情報について

令和3年6月11日
京丹後市役所

1 集団接種会場を変更します - より多くの方へ早期接種を行うため -

① 弥栄地域公民館（弥栄町）
6月12日（土）から
接種可能人数 360人／1日



② 峰山総合福祉センター（峰山町）
6月6日（日）まで
接種可能人数 240人／1日

【送迎】

峰山総合福祉センター、大宮庁舎、網野庁舎と集団接種会場の間を往復する無料シャトルバスを運行します。 (午前) ×1便 10:30 発 (午後) ×1便 14:30 発

【その他】

1回目の接種を峰山総合福祉センターで受けた方へは、1回目接種の受付で、2回目の接種会場が変更となる旨をお伝えしています。また、2回とも弥栄地域公民館で接種を受けられる方へは、封書での案内（予約票の送付）で会場をお知らせしていません。

2 京丹後市事例が首相官邸ツイッターで紹介されました

当市の接種において、薬剤師と医師の連携により予診がスムーズに進むよう調整している「医師等と連携した予診前の確認オペレーション事例」が、日本薬剤師会の活動事例（別紙参照）に掲載され、そのことが首相官邸（新型コロナウイルス情報）ツイッターでも紹介されましたので情報提供いたします。

首相官邸（新型コロナウイルス情報）ツイッター

https://mobile.twitter.com/kantei_vaccine/status/1400293724899352577



健康長寿福祉部 新型コロナウイルス対策室
〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷 691 番地
峰山総合福祉センター
TEL : 0772-69-0135 FAX : 0772-62-1156
E-mail : kinkyushien@city.kyotango.lg.jp

ワクチン接種会場での薬剤師の業務

医師等と連携した予診前の確認オペレーション（京都府京丹後市の事例）

地区医師会と事前に摺り合わせ、確認・説明内容と予診票への記載方法（ラインマーカーや丸印、✓など）を決めておき、医師の予診時に特に確認が必要な事項が分かるように整理している。

「薬や食品などで重いアレルギー症状（アナフィラキシーなど）を起こしたことがありますか。」
「今日の予防接種について質問がありますか。」の問いに「はい」との回答がある場合は薬剤師に誘導。
その他、薬が多く内容や疾病の確認が複雑な場合や、相談事のある人は薬剤師が一次対応している。

「✓」は、必要に応じて資料を配布し、予診票確認時に事前説明を済ませている内容

ラインマーカーを引いた箇所のうち、丸印記載の項目が、医師の予診時に特に確認が必要な事項

ポイントとなる事項にはラインマーカーを引き、薬剤師が行った対応と医師への申し送り事項を記載

注意が必要な内容により、ファイルの色分けして予診へ回す